

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第3期上田市まち・ひと・しごと創生推進計画（企業版ふるさと納税）

2 地域再生計画の作成主体の名称

長野県上田市

3 地域再生計画の区域

長野県上田市の全域

4 地域再生計画の目標

国立社会保障・人口問題研究所（社人研）が足下の合計特殊出生率や社会移動の傾向等を踏まえて算出した推計（令和5年12月公表）によると、令和2年に約15万4千人だった上田市の人口は、令和12年には14万4千人、令和17年には13万8千人、30年後の令和32年には約12万1千人にまで減少すると予測されている。

国勢調査の結果によると、全人口に占める高齢者の割合は増加しており、昭和55年に約1割であった老年人口（65歳以上人口）は、令和2年には約3割にまで増加している。一方、年少人口（15歳未満）の割合は減少し、昭和55年に約2割であった年少人口は、令和2年には1割強にまで減少している。今後もこの傾向は続く見込まれ、社人研の推計では、令和32年の老年人口割合は約4割に達する一方、年少人口割合は1割を切ると予測されている。

合計特殊出生率では、平成22年に1.53、平成27年では1.60と回復したものの、令和2年度は1.39と落ち込んだ。また、人口の社会増減では、平成18年から22年の累計ではマイナス3,879人、平成23年から27年の累計ではマイナス707人、平成28年から令和2年の累計ではプラス84人と改善傾向が続いているものの、人口の自然減を超過する状況にはない。

急速な人口減少は、地域経済の縮小や地域コミュニティの担い手不足など幅広い分野において市民生活に影響を及ぼすことが懸念される。

上田市では、総合計画に基づいて各種施策に取り組むことで、若い世代が希望を持つことのできる、安全・安心で住みやすいまちづくりを進め、人口減少の抑制（改善）を目指す。このため、次の基本目標を掲げ、これらに沿った施策を推進する。

（基本目標）

- ・基本目標 1 自治・協働・行政
 - (1) 自治の推進による活力ある自立した地域社会の実現
 - (2) すべての人の人権が尊重されるまちづくり
 - (3) 地方分権にふさわしい行財政経営
- ・基本目標 2 自然・生活環境
 - (1) 豊かな環境を未来につなぐ
 - (2) 良好、快適な生活環境の形成
- ・基本目標 3 産業・経済
 - (1) 次代へつなぐ農林水産業の振興
 - (2) 新たな価値を創造する商工・サービス業の振興
 - (3) 魅力ある観光地づくり
- ・基本目標 4 健康・福祉
 - (1) 自分らしい豊かな人生を送る健康づくり
 - (2) 支え助け合う地域社会をつくる
 - (3) 子どもが健やかに育ち、子育ての喜び・楽しさが感じられるまちづくり
- ・基本目標 5 教育
 - (1) 次代を担う人づくり
 - (2) 新しい時代を拓く生涯学習環境の整備
- ・基本目標 6 文化・交流・連携
 - (1) 多彩な文化芸術の継承と創造
 - (2) スポーツによる明るく活気に満ちたまちづくり
 - (3) 交流・連携、移住・定住促進による活力あるまちづくり

また、少子化・人口減少の急速な進行をはじめとする現在の社会情勢や上田

らしさを踏まえ、5年間の政策構築・推進にあたって各分野共通で、特に意識して取り組むべき次の6項目を「重視する『6つの視点』」として位置付ける。

(重視する6つの視点)

- ・ 市民協働推進
- ・ 人生100年時代への対応
- ・ こどもまんなか
- ・ ジェンダーギャップ解消
- ・ 持続可能な社会づくり
- ・ 最先端技術活用

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	KPI	現状値 (計画開始時点)	目標値 (12年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	地域づくり講座・研修会 開催数	講演会1回、 協働推進員 研修会2回	講演会1回、 協働推進員研 修会2回	基本目標1
	自治会共同集会施設の耐 震化率	66%	70%	
	自治会加入率	83.6%	80.0%	
	活力あるまちづくり支援 金(全市枠・地域枠)採択 事業数	17事業	39事業	
	活力あるまちづくり支援 金[重点事業]採択事業数	0事業	14事業	
	地域、企業などでの講演 会および研修会の開催回 数	210回	210回	
	地域、企業などでの講演	6,400人	6,400人	

会および研修会の参加者数			
すべての人の人権が尊重され、明るく安全に暮らせるまちだと感じる市民の割合	27.0%	30.0%	
庁舎見学等による平和の灯モニュメントの紹介	0人	500人	
審議会など委員に占める女性の割合	36.3%	40.0%以上	
男女共同参画社会の実現に対する市民満足度	15.7%	25.0%以上	
「男性は仕事、女性は家庭」という固定的性別役割分担を好ましくないと考える人の割合	69.9%	75.0%以上	
すべての年齢を対象とした日本語教室（にほんごアムアム）の延べ受講者数	561人	600人	
外国籍市民と地域住民の交流イベントの開催回数	4回	5回	
日本語学習支援ボランティアの養成・スキルアップのための講座の開催回数	3回	3回	
多文化共生相談員のスキルアップのための研修会への参加回数	3回	5回	

	マイナンバーカードを利用したコンビニ交付の諸証明発行件数の全交付件数に占める割合	30.10%	60%	
	実質公債費比率	5.6%	6.5%未満	
	将来負担比率	22.1%	50.0%未満	
	市税収納率〔現年度〕	99.3%	99.5%	
	市公式ソーシャルメディア登録者数	54,504人	70,000人	
イ	主要河川のBOD 環境基準値達成率（35 地点）	100%	100%	基本目標 2
	一般大気中ダイオキシン類環境基準達成率	100%	100%	
	市有林および 私有林における森林整備（間伐、主伐・再造林）面積	79.11ha	期間中累計 500.0ha	
	木質バイオマスエネルギー利用製品導入支援件数	14 件	期間中累計 100 件	
	可燃ごみ排出量	33,692トン	28,900トン 以下	
	上田市の温室効果ガス排出量	1,166千tCO2	498千tCO2	
	住宅への太陽光発電設備の導入量（累計）（市制度による支援）	25,366kW	46,816kW	
	住宅への太陽光発電設備の導入量（累計）（市制度による支援以外）	6,118kW	69,232kW	

市道改良延長	1,002km	1,026km
市道舗装延長	1,560km	1,624km
バス輸送人員数	97.1 万人	127.7 万人
別所線輸送人員数	107.5 万人	120.0 万人
都市計画道路の用途地域 内整備率	51.6%	52.5%
歩道の整備延長	187.0km	200km
橋梁長寿命化修繕工事の 橋梁数	26橋	77橋
市営住宅の統合建替え	0 団地	1 団地
景観づくり協定および景 観づくり市民団体の認定 件数	10 件	8 件
都市公園数	56 箇所	56 箇所
公園施設を改築・更新す る都市公園数	14 箇所	45 箇所
公園・緑地の整備に対す る市民満足度	34.8%	50%
上水道有収率	83.36%	90%
基幹管路耐震適合率	50.5%	72%
下水道処理場耐震化率	79%	91%
地区防犯協会を設立して いる地区数	7 地区	10 地区
自転車用ヘルメット着用 率	5 %	35%
消防団員の充足率（実員 数条例定数）	83.5%	90%
自主防災組織の防災訓練 等実施率	34.5%	90%

	長野県自主防災アドバイザー市内アドバイザーの確保	11人	12人	
ウ	地元農産物の学習と給食を組み合わせた「企画給食」の実施回数	6回	7回	基本目標3
	上田市地産地消推進の店認定件数（累計）	90件	100件	
	地域計画区域内農地の担い手への集積率（累計）	47%	52%	
	遊休荒廃農地の再生面積（累計）	72.1ha	90ha	
	市外からの新規就農者数（累計）	5人	25人	
	地域資源活用価値創出対策事業への取組件数	0件	3件	
	森林認証林における素材生産量	13,197m ³	累計65,000m ³	
	森林経営管理制度に基づく経営管理実施権の設定地区数	0地区	5地区	
	市内企業や地場産業の育成、支援に対する市民満足度	9.3%	12%	
	起業・創業件数	41件	45件/年	
	女性の創業件数	16件	20件/年	
	製造品出荷額等	5,062億円	5,243億円	
	新技術開発支援事業における新技術のサポート件	4件	5件	

	数			
	工場等用地取得および 設置事業助成企業数	8 件	期間中累計 20件	
	製造業の粗付加価値額	2,133億円	2,209億円	
	商業・商店街の活性化に 対する市民満足度	11.1%	12%	
	中心市街地の歩行者通行 量	20,395人/日	20,000人/日	
	中心商店街の空き店舗数	27件	25 件	
	上田勤労者互助会会員数	3,226 人	3,300 人	
	就業機会の提供に満足し ている人の割合	12.1%	12.50%	
	学生等地域就職促進奨学 金返還支援事業補助金対 象登録企業	23 社	30 社	
	観光地延利用者数	408万人	450万人	
	観光消費額	95億円	105億円	
	外国人宿泊者数	9,046人	18,000 人	
エ	特定保健指導実施率	70.0%	80.0%	基本目標 4
	健康づくり活動に対する 市民満足度	40.0%	60.0%	
	地域医療体制に対する市 民満足度	27.2%	50%	
	上小医療圏域外への救急 搬送率	11.9%	11.5%	
	認知症サポーター数	18,297 人	22,000 人	
	高齢者地域サロン設立資 金助成団体数	47 団体	60 団体	
	地域リハビリテーション	181 箇所	200 箇所	

	実施箇所数			
	地域定着支援台帳の整備数	309 人	338 人	
	福祉施設から一般就労への移行者数	24 人	40 人	
	デジタル化された「個別避難計画」の策定者数	0 件	3,700 件	
	国民健康保険特定健康診査受診率	40.0%	60.0%	
	国民健康保険税収納率（現年度）	96.0%	96.2%	
	乳幼児健診（3歳児健診）の受診率	98.5%	100%	
	子育て世代（就学前児童の保護者）ニーズ調査アンケート結果「気楽に相談できる人がいない割合」	6.7%	6.0%	
	子育て世代（就学前児童の保護者）ニーズ調査アンケート結果「子育て支援事業認知度（病児保育センター）」	76.6%	80.0%	
	出会いの場・セミナー参加者数	265人	300人	
オ	特色ある学校教育の取組に対する市民満足度（市民アンケート）	17.5%	30%	基本目標 5
	地域に開かれた学校づく	27%	50%	

	りに対する市民満足度（市民アンケート）			
	「授業がよくわかる」、「どちらかといえば授業がよくわかる」と答える児童生徒（小6、中3）の割合	81.3%	85%	
	長野大学の一般入試実質倍率	2.5倍	2.5倍以上	
	公民館施設利用件数	23,281 件	25,000 件	
	生涯学習環境が整っていると感じる市民の割合	29.3%	38.0%	
カ	市の歴史や文化財に愛着や誇りを感じる市民の割合	56.0%	69.0%	基本目標 6
	歴史や文化を大切にした上田らしさを感じる市民の割合	42.3%	58.0%	
	文化・芸術に触れ、参加する機会に恵まれていると感じる市民の割合	37.9%	45%	
	総合型地域スポーツクラブ会員数	1,729人	2,000人	
	スポーツ大会・イベント参加者数	10,420人	11,000人	
	スポーツ施設利用者数	1,059,000人	1,100,000人	
	行政サポートによる移住者数	104人	140人/単年度	
	空き家情報バンクにおける	27件	135件	

	る成約件数			
	上田地域定住自立圏：取組事業数	61事業	62事業	
	都市農村交流人口（練馬区武石少年自然の家 利用者数／上田市民除く）	17,641人	18,000人	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第3期上田市まち・ひと・しごと創生推進事業

- ア 自治・協働・行政事業
- イ 自然・生活環境事業
- ウ 産業・経済事業
- エ 健康・福祉事業
- オ 教育事業
- カ 文化・交流・連携事業

② 事業の内容

- ア 自治・協働・行政事業

- ・自治の推進による活力ある自立した地域社会の実現

【具体的な事業】

まちづくり講演会、協働推進員研修、コミュニティ活動交付金 等

- ・すべての人の人権が尊重されるまちづくり

【具体的な事業】

人権教育・啓発推進事業、男女共同参画推進のための啓発事業、「多言

語相談ワンストップセンター」運営事業 等

・地方分権にふさわしい行財政経営

【具体的な事業】

公民連携の推進、各種媒体を活用した情報発信 等

イ 自然・生活環境事業

・豊かな環境を未来につなぐ

【具体的な事業】

砥石城跡自然探勝園地整備事業、資源循環型施設整備事業、エコオフィス
うえだ 等

・良好、快適な生活環境の形成

【具体的な事業】

地域公共交通利便増進事業、空家等対策推進事業、都市景観賞、公共下
水道処理場更新事業、防犯灯（新設・更新・撤去・電気料）補助事業、自
主防災組織防災用資器材購入費補助事業 等

ウ 産業・経済事業

・次代へつなぐ農林水産業の振興

【具体的な事業】

地産地消推進事業、スマート農業推進事業、森林整備（市有林・私有
林事業 等

・新たな価値を創造する商工・サービス業の振興

【具体的な事業】

創業支援事業、産学官連携推進事業、中心市街地活性化支援事業、若者
の自立・定住促進事業 等

・魅力ある観光地づくり

【具体的な事業】

シティプロモーション推進事業、市民まつり事業 等

エ 健康・福祉事業

・自分らしい豊かな人生を送る健康づくり

【具体的な事業】

健康幸せづくりプロジェクト事業、地域医療対策事業、地域共生社会

の実現に向けた地域包括ケアシステムの推進 等

- ・支え助け合う地域社会をつくる

【具体的な事業】

乳児期からの作業療法士による相談、地域ふれあい事業、福祉医療費給付事業 等

- ・子どもが健やかに育ち、子育ての喜び・楽しさが感じられるまちづくり

【具体的な事業】

出産祝金給付事業、こども発達教育総合支援センター整備事業 等

オ 教育事業

- ・次代を担う人づくり

【具体的な事業】

幼保 小中連携事業、まちなかキャンパス運営事業 等

- ・新しい時代を拓く生涯学習環境の整備

【具体的な事業】

生涯学習振興事業、上田図書館整備事業 等

カ 文化・交流・連携事業

- ・多彩な文化芸術の継承と創造

【具体的な事業】

上田城跡整備事業、うえだ子ども文化祭 等

- ・スポーツによる明るく活気に満ちたまちづくり

【具体的な事業】

トレーニングキャンプ支援交流事業、国民スポーツ大会推進事業 等

- ・交流・連携、移住・定住促進による活力あるまちづくり

【具体的な事業】

移住相談会・セミナー、上田市・千曲市広域シェアサイクル 等

※なお、詳細は第三次上田市総合計画前期まちづくり計画（第3期上田市まち・ひと・しごと創生総合戦略）のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

1,000,000 千円（令和 8 年度～令和 12 年度累計）

⑤ **事業の評価の方法（PDCAサイクル）**

毎年度 7 月頃に上田市地方創生推進協議会による効果検証を行う。検証後速やかに上田市公式ホームページ上で公開する。

⑥ **事業実施期間**

令和 8 年 4 月 1 日から令和 13 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 13 年 3 月 31 日まで